

フルー株式会社 代表取締役 COO兼CCO ^{さくらい ひろき} 櫻井 裕基 氏

データを生かして人々を幸せに。 目指す先にあるのはみんなの笑顔



PROFILE

1989年上越市生まれ。国立長岡工業高等専門学校卒業後、千葉大学工学部デザイン学科へ編入学。高専在学時にはアイスホッケーの国体選手として活躍。2012年にフルーに参画し、2014年1月には取締役、2016年6月共同代表として代表取締役COO（最高執行責任者 Chief Operating Officer）に就任。2017年10月より、CCO（最高文化責任者 Chief Culture Officer）に就任。

スマホアプリの利用状況を分析するアプリ分析サービス「App Ape（アップエイプ）」を提供し、急成長をみせるフルー。2011年に創業し、2017年には新潟支社を設立。世界進出への準備を進める同社が目指すもの、そして新潟への思いをCOOの櫻井氏に伺いました。



フルー株式会社

〒277-0871
千葉県柏市若柴178-4
柏の葉キャンパス148街区2 KOIL
TEL 04-7197-1699
<https://fuller-inc.com>

新潟支社

〒950-0917
新潟市中央区天神1丁目1 PLAKA3 2階
TEL 025-250-7421

長岡花火アプリは ITの力で既存のコンテンツが パワーアップできることを この目で見ることでよかった



「長岡花火」のプロモーションのため、長岡花火財団とフラーが連携して開発した長岡花火公式アプリ。今年はおよそ10万人が利用。スタッフは会場のゴミ拾いにも参加しながら共創の姿勢で取り組んでいる

大好きな仲間たちと ITで世界に乗り出す

2011年に産声を上げたフラーは、スマホアプリ分析サービスとスマホビジネス共創事業を二本柱としているITベンチャーだ。同社が提供するApp Apeは、アプリ分析サービスにおいて国内認知度No.1（Fastask調べ）を誇る。アプリ事業者や広告代理店が主な利用者だが、最近は証券会社や金融関係もクライアントになっている。「最近はアプリひとつで上場する会社も出てきました。アプリが企業の評価の重要指標になってきたということ」と櫻井氏は話す。

フラーを立ち上げた渋谷修太氏とは長岡高専時代からの友人。在学中から夢を語り合っていた渋谷氏から誘いを受け、フラーに加わった。最初はつくばの借家で、5人で衣食住を共にして仕事。「このチームで良いものを作ろうという熱量がすごく、とても楽しかったですね」。

故郷の新潟に拠点を設置 ITの力で元気や希望を形に

日本のアプリ市場の活性化と共に業績も向上。現在では正社員が70人に増えた。一昨年、念願のひとつだった新潟支社を構え、アプリ開発などの業務を行っている。「新潟には優秀なエンジニアが活躍できる場が無く、くすぶっている新潟在住者や戻りたくても戻れない出身者がいる。その点において当社が貢献できることがあると思う。また、ITの力で地方を元気にしていくお手伝い

もしていきたいと思っています」。

新潟ではこれまでに長岡花火アプリ、スノーピークアプリ、佐渡汽船Webなどを開発。「長岡花火アプリには、終了後に花火師さんへスマホの光を振って御礼をするレインボーライトという機能があります。スマホを振る皆さんの姿や同期して変わっていく光をその場で見るのができたのは、開発者としての大きな喜びでした」。

これから人生の選択をしていく 若者たちにも伝えていきたい

同社は長岡高専と包括的連携協定を結び、キャリア教育や最先端IT技術教育を実践。高校や大学などでの講演にも取り組んでいる。「自分が彼らの年齢の頃に知っていたかったことを伝えてショートカットさせてあげたい。僕たち自身も株主やアドバイザーの方々に教わって、ショートカットさせてもらってきているので」。

いま、App Apeは海外へ展開。「実はITのグローバルな成功事例はまだ少ない。フラーが世界で成功したら新潟の人たちにも自信を持ってもらえると思うんです」。創業時と変わらぬ熱量で走る彼らは、必ずその夢を叶えることだろう。



デザインを学ぶ学生にキャリア講演を行っている様子